

令和7年度第3回半田市環境基本計画策定委員会 会議録

開催日時	令和8年3月10日(火) 14時00分~14時30分				
開催場所	半田市役所 4階 庁議室				
会議次第	1. あいさつ 2. 議事 委員意見に対する対応について (1) パブリックコメント手続きの結果について その他				
出席委員 ※敬称略	会長	千頭 聡	副会長	竹内 晋平	
	委員	服部 万里子	榊原 靖	酒井 元子	
		榊原 善弘	岩浪 房子	安達 典孝	
		澤田 和孝	長瀬 敏裕	牧野 純子	
		大山 仁志	産業課長 榊原 正彦	都市計画課長 田中 賢	
		市民協働課長 渡辺 富之	学校教育課長 内藤 誠		
欠席委員 ※敬称略	山田 和男				
出席職員	事務局	環境課長	太田 敦之	副主幹	山田 隆康
		副主幹	森下 直孝	副主幹	藤井 里重
		主事	片山 高也		
次第	<p style="text-align: center;">議 事 概 要</p> 各委員の発言は、市民・団体の代表としての発言ではなく、あくまで個人としての発言です。				
1. あいさつ	-市民経済部長あいさつ-				
2. 議事 委員意見に対する対応について	(事務局) 本日の会議では、パブリックコメント手続きの結果の確認を行っていただくこととなります。 (会長) それでは、次第に従って進めさせていただきます。				

<p>===== (1) パブリックコメント手続の結果について =====</p>	<p>事務局からご説明いただいた後、各委員からご意見をいただきます。</p> <p>(事務局) 事務局の山田です。よろしくお願いたします。</p> <p>資料①をご覧ください。 第2回の会議で承認いただいた計画案への、パブリックコメント手続の結果についてご報告申し上げます。</p> <p>意見募集期間は、令和7年12月26日から令和8年2月1日の約1か月間、記載の閲覧場所で計画の本編を公開し、意見入力フォームを始めとした方法で意見を募集しました。</p> <p>今回のパブリックコメント手続におきましては、5通8件のご意見をいただきました。主なご意見と市の考え方は表のとおりです。</p> <p>まず、1点目、生ごみ削減やバイオガス発電の推進は高く評価されており、板山区で実施している生ごみリサイクルの成果を他地域へ水平展開してほしいとのご要望がありました。これについて市では、計画内に家庭系生ごみのバイオガス発電活用の可能性を位置付けており、これらの成果や他自治体の事例を踏まえ、慎重に検討していくこととしています。</p> <p>2点目、食品ロス削減に関連しては、市民が生ごみを資源としてリサイクルする行動を促進するための環境整備が必要との指摘がありました。市としては、3R推進の施策として資源化の促進に取り組んでいることを述べ、今後、資源化を推進していく中で参考とさせていただきます。</p> <p>3点目、市民団体の役割の明記についてのご意見がありましたが、他の計画同様、市民団体については具体的に明記していません。しかしながら、近年の市民団体の多様な活動を考慮し、その役割に期待を寄せていることを説明しております。</p> <p>4点目、畜産臭気の改善にオゾンやオゾン水の活用を提案する意見もあり、こちらについては、臭気対策の支援施策を計画に盛り込んでおり、引き続き対策支援の参考とすると回答しています。</p> <p>5点目、食品ごみを市全体で回収しバイオガス発電へ活用する仕組みや、こうした取り組みを環境教育で取り扱うことの要望については、現在、家庭系生ごみの民間事業者への活用は課題があるものの、学校給食の食品残渣は既にバイオガス発電に活用しており、その成果を環境教育に活かして</p>
---	---

いると記載しております。

6点目、学校給食に関しては、プラスチックの廃止を令和8年度2学期から実施予定であること、牛乳パックの資源化については課題を認識し検討中である旨をお伝えしています。

7点目、ポイ捨てごみ抑制については、「禁止」を明示した看板や防犯カメラ設置等を求める声がありました。市としては環境美化推進の啓発活動を位置付け、今後も地域や関係機関と連携して生活環境の維持向上に努めると回答しています。

最後に、8点目、地域新電力や公共施設のPPA導入など、特徴的な取り組みが計画に記載されていないとの意見については、計画内で脱炭素社会への移行施策として地域新電力事業の活用や公共施設での再生可能エネルギー利用促進を盛り込み、今後は行政の率先行動を広くPRして民間への波及を目指すとしています。

以上のご意見は趣旨を損なわぬよう要約したものであり、今回のパブリックコメントの結果を受けて計画の内容に修正はしておりませんが、今後の施策の検討や運用において参考とさせていただきます。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

(千頭会長)

説明が終わりました。5通8件の意見をいただいたとのことですが、それぞれの市としての考えを説明いただきました。

中身を見ると応援の意味での意見が多いと思います。意見はいただきましたが、計画内容の修正はないとのことでありました。

8番の意見のように、半田市は知多半島の市町の中でも良く頑張っていると思います。ただ、その割に評価されていないのが実情です。国の交付金事業に採択されたことなど、まずは市役所内でのPRを進めてみてはいかがでしょうか。

(事務局)

参考に進めさせていただきます。

(会長)

それでは、事務局の説明内容についてご意見やご質問はありますか。

《意見なし》

<p>===== その他 =====</p>	<p>いただいた意見は前向きに捉え、今後の施策の参考にさせていただくこととします。</p> <p>これを持ちまして、第2次半田市環境基本計画 後期計画の策定が完了しました。策定委員会としての仕事は以上です。</p> <p>それでは、「その他」について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局)</p> <p>今年1年間、中間評価、原案の確認など、委員会以外でも時間をいただき誠にありがとうございました。</p> <p>今後ですが、本日、この委員会後に「環境審議会」を開催し、市長へ答申をいたします。答申を経て、市の決裁行為を行い、4月から、今回改定した計画に基づき、環境施策に取り組んでいくこととなります。</p> <p>また、この後の審議会には、牧野委員、長瀬委員にもオブザーバーとして、ご参加いただきたいと思います。審議会では答申後には市長と懇談の場を用意しておりますので、皆様、積極的にご発言のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からは以上です。</p> <p>(会長)</p> <p>ちなみにですが、議会に対しての説明は予定されていますか。</p> <p>(事務局)</p> <p>総合計画など、他の計画も含めて報告する予定があります。</p> <p>—令和7年度第3回半田市環境基本計画策定委員会 終了—</p>
--------------------------------	--